

12/17日に、
with us!
一系共には2冊を7・3う

上級〔行政事務〕編

愛媛県職員たちの

ホンネ！

令和3年度入庁の新規採用職員の声
を集めました。

愛媛県人事委員会事務局



令和3年度入庁「行政事務」の先輩職員に聞いてみました！



Q. 実際に働いてみて
どう感じている？



- ・静かで真面目な人が多いと思っていたが、優しく気さくに話しかけてくれる人もいて働きやすい職場だと感じている。
- ・休暇等が取りやすく、ワークライフバランスの面で働きやすい。
- ・すべての人が勤務時間中は集中して仕事に取り組んでいると感じた。忙しそうではあるが相談したら相談に乗ってくださって温かい職場であると感じた。
- ・職場の雰囲気も良く、自分の興味があった仕事に携われているので満足している。
- ・志望動機とは違う配属先になったが、想像以上にやりがいを感じながら充実した県職員生活を送ることができている。
- ・就職活動をする中で持っていた県職員の仕事のイメージとは全く異なることを現在行っているが、誰かが絶対やらなければならない仕事をやっているんだなど常々感じています。

仕事

Q. 職場の雰囲気は？



- ・上司、先輩、みなさんととても優しく、親身になって相談にも乗ってくださるので本当に有難いです。

環境

- ・何か疑問があればすぐに相談ができる職場。それに加えて自分の意見も最後まで聞いたうえでアドバイスがもらえるため発言しやすい。
- ・上司から若手に積極的に話しかけていただけるので、とても居心地が良い。

Q. やりがいを感じた
ことは？



- ・部内の取りまとめを行う係で仕事をしているため、様々なところから問い合わせの電話があります。確認して問い合わせ内容に回答すると感謝されたときに一番やりがいを感じます。
- ・スポーツ分野の表彰を行う業務において、対象者の選定から式の案内、準備、式当日の進行等を通して無事に表彰式を終えることができたときに達成感を感じた。
- ・助成事業について申請等の相談の回答をして感謝されたこと。
- ・新型コロナワクチンの住民接種を他部署と協力しながら進めることにやりがいを感じた。病院勤務ということもあり、事務だけでは判断できないことや進めることができない業務が多い中で、他職種の人の意見を聞き、進めることができた。

達成

Q. 一番苦勞

したことは？



理解

- ・何もかもが初めて経験する事であるので全てにおいて苦勞した。上司やインストラクターに相談するほか、前任者に聞くなどして業務の流れのイメージを掴んだ。
- ・8～9月に行った記者レクに向けての準備及び地価調査書の作成。分からないことは上司に質問し、時には周りの方に協力してもらいながら取り組んだ。
- ・全庁全課向けの調査（照会からとりまとめまで）の処理にとっても時間がかかり、苦勞した。上司の助言を聞きながらやり遂げた。
- ・苦情対応。県民の方から聞かれて分からなかったこと、うまく対応できなかったことがあれば、それについてしっかり調べ、学び、次に同様の苦情が来た場合には対応できるようにした。

Q. 仕事をする上で

心がけていることは？



- ・ミスをしたときや問題が生じたときはなるべく早く明らかにし、相談するようにしている。またミスを恐れず、積極的に行動にして、不作為をしないようにしている。
- ・一つ一つの業務を確実に遂行することを心がけている。
- ・問題が発生したら、一人で抱え込まず、すぐに上司に相談すること。スケジュール管理をしっかり行い、何を優先すべきか考えながら仕事をする。
- ・まず自分で考えてやってみる。考えても出来そうにないときは先輩に相談する。そのようにして少しずつ知識を蓄えてできることを増やしていくことを心がけている。
- ・新採として何にでも挑戦し、勉強することを心がけている。挨拶をしっかりするようにしている。

留意

Q. 当面の目標を教えてください！



前進

- ・3年間で社会人としてのマナーや意識などを身に付け、短期目標と長期目標を決めたうえで具体化していく。国際資格をとり、自身のキャリアアップにつなげる。
- ・他の職員から信頼されることを目標としています。
- ・係の方と同じ目線で切磋琢磨しながら業務に励むこと。そのために、日々カラカラのスポンジが水を吸うごとく知識を吸収していく努力をしている。
- ・一つ上の先輩の知識量に追いつくことです。また、将来的に、職場を明るくできるような職員になりたいので、雰囲気の良い職場づくりにも注力したい。（挨拶、仕事の話だけでなく私生活や趣味の話もする。）

Q. 行政事務の魅力や セールスポイントは？



- ・地域の人の生の声を聴くことができ、それによって自分の業務の重要性を感じることができた。特に南予は平成30年豪雨の影響もあったため、砂防施設を建設する業務に力を入れており、そういった業務に自分が携わっていることで責任感を強く持って業務に取り組んでいる。
- ・様々な仕事に携わることができること。普段の生活の中では交流することができない人と、仕事を通じて交流できること。
- ・地元である愛媛県のために働けることはとても魅力的だと感じています。
- ・おおよそ3年周期で違う部署に異動するため、様々な分野の事業にかかわることができること。それに伴い、住む場所も変わるので様々な地域の特色を知ることができる。

長所

Q. 県職員を目指す方へ、 アドバイスやメッセージを！



- ・就職してからも何でも挑戦できるのは愛媛県庁で働く魅力です。受験勉強は大変だと思いますが、頑張ってください。
- ・職場の人間関係もよく、仕事もプライベートも充実させられる職場だと思います。
- ・愛媛県内ではおおよそ働きやすい職場だと思います。競う相手が各部署視点ではないため、競争し合うようなびりついた雰囲気はありませんが、基本的には税金をいただいてしている仕事ですので相応の責任が伴います。「公務員だから」と安定を求めて志すだけでなく、愛媛県のために働きたい、責任感のある仕事をしたいなど、積極性がある人のほうが、県庁でも長続きするかと思いますので、ぜひ志を高く持ち試験に挑戦していただきたいです。頑張ってください。
- ・筆記試験は、毎日積み重ねていけば必ず成果は出ると思うので、焦らずに毎日同じ量を勉強するのが有効だと思います。コロナ禍で、なかなか集中できない状況だと思いますが、準備をしっかりしていれば本番で焦ることはないと思うので、準備をしっかり怠らず頑張ってください。
- ・これほど幅広い分野に携わることのできる仕事はなかなかないと思います。県職員の中では「異動は転職のよう」という方もいます。大変な面もありますが、面白味のある魅力的な仕事だと思います。
- ・愛媛県のために働きたいという気持ちが一番大事だと思います。目に見えて成果がわかる仕事ばかりではありませんが、その小さい積み重ねが愛媛県をより良くしていくものとなります。試験勉強でしんどくなった時には、息抜きをして、自分の働いている将来を思い浮かべて頑張ってください。愛媛県をより良い地域へ発展していくための一員としてみなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

希望